

市民の祭り

第44回

みなと舞鶴

ちゃったまつり

“ふるさとを愛し、ふるさとを見直し、住みよい豊かな活力あるまちづくり”——を趣旨に、昭和51(1976)年市民の祭りとして始まった「みなと舞鶴ちゃったまつり」も今回で44回目を数えます。現在、7月27日(土)、28日(日)の開催に向けて準備を進めているところです。皆様のご理解とご協力をお願いします。

7月27日(土) 前夜祭——西地区商店街



「手作りみこし」(昨年中止、写真は平成29年)

前夜祭は、7月27日(土)午後6時から西地区商店街で開催します。西市民プラザ前で、クイーンまいづるが浴衣姿で登場。新・旧の引継式が祭りのスタートです。続いて、工夫を凝らした「手作りみこし」で、祭りを盛り上げます。そして、海上自衛隊舞鶴音楽隊による演奏パレードが行われ、次が最も熱気に包まれる「民踊ながし」です。市内の事業所等の“連”が、老若男女を問わず“舞鶴音頭”に合わせて踊ります。

現在、手作りみこしと民踊ながしの参加者を6月28日(金)まで募集しています。「舞鶴で何かをしたい」「一緒に盛り上がりたい」とお考えの皆様のご参加をお待ちしています。

【申し込み・問い合わせ】

みなと舞鶴ちゃったまつり実行委員会(舞鶴観光協会) Tel 77-5900

7月28日(日)

本祭り・花火大会——東地区海岸

本祭り・花火大会は、7月28日(日)に東地区海岸で開催。

夕暮れが迫る午後5時40分、新しいクイーンまいづるがヨットに乗船し、海上パレードを行います。

そして毎年、多くの方が観覧し、大歓声と感動が渦巻く花火大会は、午後7時30分から約1時間、5,000発が夜空を彩ります。

昨年の花火大会(舞鶴市提供) ▶

